

# Festina lente



(オーストラリアの青く広い空の下で)

## 2016 11月号 Highlights

- ・オーストラリアを堪能しました！
- ・国内も楽しかったよ！
- ・実りある教員研修に向けて！
- ・中国の学生たちと交流！

### 修学旅行記(海外&国内)

学年主任 宮川修一  
4-3担任 三浦準一

進路指導部より 主任 山月秀夫

イオン交流事業 APU主任 河野智治

### 10~11月 部活動の結果

特活主任 川元威彦

カウンセリングルームより 林智一

教員研修の報告 教頭 児玉洋司

生徒指導部より指導主任阿部順三

保健室より 養護教諭 野村めぐみ

イオン交流事業 APU主任 河野智治

## オーストラリア修学旅行記

10月16日の出発日 早朝4時にはすでに集合場所の体育館には明かりがともっていました。寮母さんがつけてくださった明かり。さらに体育館の壁には寮生たちがつくってくれた寄せ書きも貼ってあり、あたたかいメッセージでいっぱいでした。

体育館には生徒達を迎える音楽が流れています。『I Will Be There with You』『Another Sky』JAL, ANAの機内搭乗時に流れてる音楽です。旅気分が盛り上がるなか、期待と緊張が入り交じる表情の生徒達も無事そろいました。日曜日の早朝にもかかわらず沢山のお見送り。生徒寮の皆さん、多くの保護者や先生方。たくさんの人思いがこもったこの修学旅行を絶対に成功させなくてはならない!と胸が熱くなりました。

福岡空港を出発、シンガポールを経由して24時間。ようやくブリスベンに到着。最初に訪れたマウントクーサから見える風景は、広大な平野の中の大都会ブリスベンシティ!次はローンパインコアラ保護区でコアラやカンガルーと触れあった後、オージービーフステーキをいただきました。そうそう、ローンパインではサプライズプレゼントがあったのです。31回生には病気入院中のため修学旅行に参加できなかった仲間がいるという事をガイドさんがローンパインの職員さんに話してくださったらしく、その子へのプレゼントで

### 学年主任 宮川 修一

すと“ぬいぐるみ・コアラの写真・直筆のメッセージカード”をいただきました。着いて早々、オーストラリアの人々の優しさに触れ、温かい気持ちでオーストラリア初日がスタートしました。クイーンズランド博物館でオーストラリアの自然・文化・芸術を学んだ後は、いよいよホストファミリーと対面してホームステイが始まります。対面場所の小学校が近づくと、あれほど元気だったバスの中が不安と緊張で静まりかえりました。小学校の前にはすでにたくさんのファミリーが待っています。オーストラリアの人々はとっても明るくフレンドリー。挨拶を交わしたあとは、ファミリーの優しい雰囲気ゆえ生徒達の顔にもすぐに笑顔が戻り、元気に各家庭へと出発していました。

翌日から早速、学校での授業が始まりました。まずは歓迎式典でお世話をしてくれる

“バディ”と初対面しました。オーストラリアの学校は大きな休み時間が2回あり、その時間をはさんで3つのセッションに分かれています。モーニングセッションでは、岩田生だけのクラスにて英語の授業。ここではホストファミリーとの会話の広げ方などを学んだり、自分たちで脚本をつくった英語劇をしたりしました。休み時間にはバディーと一緒にティータイム、ランチ、サッカー、クリケット

(次ページへづづく)



朝5時00分に集合！



シンガポールの空港にて



コアラとの触れ合い(重い…)



ホストファミリーとご対面



## 国内修学旅行スナップ集



行ってきま～す(^\_^)/



鹿、恐るべし…



鮮やかな金色、美しい！



成績が上がりますように…



やっぱり東京と言えばココ！



日本の中心に来たぞ！

### (つづき)

縄跳び、ゲームなどを楽しみました。オーストラリアのティータイムやランチは屋外でワイワイと楽しくいただきます。午後の授業ではバディのクラスにて科学、アボリジニアート、音楽、ダンス、調理実習などに参加したり、低学年の小学生達と折り紙やゲームをしたりするなど、とても充実したプログラムを準備してくださいました。

登校2日目にはバディともすっかり打ち解け、日を追うごとに生徒達の表情もどんどん良くなっています。普段は口数少ない子もうれしそうにいろいろな話をしてくれました。そんな楽しい4日間も瞬く間にすぎ、いよいよ登校最終日。フェアウェルパーティーの日です。岩田生は4日間のお礼として、ダンスや歌などを披露しました。

ホストファミリーと過ごす最後の土・日も終わり、いよいよお別れの朝がやってきました。小学校前には、ファミリーと抱き合い涙ぐむ生徒たちの姿がありました。コーディネーターさんから生徒達への感動的なメッセージがありました。ファミリーの小さな子どもがお母さんの足にしがみついて泣いていました。オーストラリアは今が春。バスの中には森山直太朗の『さくら(独唱)』が流れています。♪僕らはきっと待っている君とまた会える日々を… 動き始めたバスの中は小さなこどものように声をあげ

て泣く生徒達でいっぱいでした。「昨日の夜、もっと一生懸命におやすみの挨拶をすればよかった」「別れがこんなにも悲しいなんて思わなかった」「修学旅行がこんなにも楽しいなんて思わなかった」「また絶対にくるから…」見ている私も涙をこらえることはできませんでした。

コーディネーターさんが31回生をたくさん褒めてくれました。「私たちは年間何十校もいろいろな学校の生徒と関わっているから言えるんですけど、岩田の生徒は本当に素晴らしい!素直で優しくて全てに前向き。」本当にその通りだと思います。大好きな自慢の生徒達です。

10日ぶりの日本。福岡空港にて簡単な解散式を行ったあと、バスは大分に向けて出発しました。生徒達の会話が聞こえます。「なんだか長いコンサートが終わったような気分だね」「夢のような10日間だった」「写真を見るだけで涙がでてくる」「最高に楽しかった」教員にとって、いや全ての大人にとって何より嬉しいこと。それは大好きな子ども達の笑顔と幸せ…全員無事に帰すことができた安堵感とともにとても嬉しく幸せな時間でした。

この旅を通して生徒達の視野は広がり心も大きく成長しました。子ども達に素晴らしい時間をつくってくださった全ての人達に感謝申上げます。本当にありがとうございました。

## 4-3担任 三浦 準一

10月16日午前8時、IWATAコースの修学旅行先が2コースに分かれた今年度、国内を選んだ10名は、保護者のみなさんや児玉教頭に見送られ、JRにて関西に向かいました。まず神戸では、阪神淡路大震災の教訓を伝える「人と防災未来センター」で、防災や減災について学びました。その後一路奈良に入り、薬師寺で講話を拝聴し貴重な建造物や仏像などを見学してからホテルに向かいました。

2日目は、まず、大仏殿が開く前に東大寺へ。早朝の東大寺、静寂のなかでの拝観は別格でした。ここでは、有名な大仏殿の柱の穴を原田、山口、榊君の三人が無事通り、奈良公園では、鹿せんべいを持った榊君が鹿に追いかけられました。その後、大阪イングリッシュビレッジで英会話に取り組んだあと、清水寺を参拝して坂道に並ぶお店でおみやげを物色しました。夕食は、南禅寺近くのお店で湯豆腐を中心とした料理を堪能し、京都での宿へ。

3日目は、金閣のある鹿苑寺を手始めに、31回生の受験成功を祈願した北野天満宮、銀閣のある慈照寺と哲学の道を散策しました。さらに、京都の繁華以外である新京極の商店街をまわり、比叡山の延暦寺に向かいました。延暦寺では講話を拝聴したあと、1時間半に及ぶ写経に取り組み、生徒諸君は日頃以上の集中力を發揮していました。夕食の精進料理をいただき、静寂に包まれた夜の延暦寺を散歩したあと、幻想的な琵琶湖の夜景を見ながらホテルへ。再度、「笑顔でいいさつ」を確認して就寝。

4日目は、関西を離れて関東へ。横浜の中華

街で昼食を取り、バスで東京へ。皇居や銀座などの繁華街を車窓から見学して国会へ移動しました。TPP法案の審議に備えた多数の議員や新聞記者が集まる緊迫した雰囲気の国会を見学して、議事堂のまで集合写真。夕食のちゃんこ鍋を食べたあと、急遽夜の浅草寺へ。その後、東京スカイツリーやレインボーブリッジなどの夜景を車窓から楽しんでホテルへ。

5日目は、生徒たちが一番楽しみにしていた研修。女子の班はディズニーシーへ出発し、男子の班は都内の各地を散策して、ほぼ予定通り18:00にはホテルに帰着。18:30には、全員で夜のディズニーランドへ。初めてディズニーランドに入った生徒も満喫出来たようで、修学旅行最後の楽しい夜のひとときとなりました。

6日目、いよいよ最終日。東証Arrowsへ電車で移動し、満員の通勤電車を体験。東証では、証券市場の成り立ちなどを学び、模擬証券取引のゲームに熱中する生徒もいました。続いて電車で、浅草浅草寺へ。4日目の夜とは異なり、雷門や仲見世は多くの観光客でごった返していました。昼食の後、いよいよ帰路のため、羽田空港へ。お土産と笑顔で大分にもどり、大分空港で解散となりました。

今回の修学旅行では、早朝の東大寺に夜の延暦寺、防災に英会話、東証・国会の見学など、貴重な体験が出来たと思います。また、見学先の説明などに真剣に耳を傾けている生徒の姿が印象的でした。この旅行で学び感じたことを、これから学校生活に生かしてもらえるものと期待しています。



ブリスベン

## 夏の対外模試成績概評

7月上旬に中3～高2が受験したベネッセ総合学力テストの成績結果と、高校3年生の近況などについてご報告いたします。

まず初めて進研模試を受けた中3ですが、難関大学到達ラインであるSゾーンには、ここ5年間の平均では学年のおよそ6%の生徒が位置してきましたが、今回の32回生は8%でした。また、国立大学レベルであるB2以上では5年間の平均は67%ですが、32回生は60%でした。これらのことから、32回生の現状は、超トップ層が多く、中間層がやや少ないことが判ります。ご存知のように本校の中3は、高1と同じ模試を1年早く前倒しして受験しています。例年、中3と高1の同じ時期の模試を比べると、一年間で平均して1～2程ゾーンのランクが上がります。高校1年7月のここ5年間の平均では、Sゾーンが20%，国公立レベルに80%の生徒が位置しており、32回生の今後の取組に期待したいと思います。

次に高1ですが、中3の1月の結果と比べると、Sゾーンの割合が10%から20%へ倍増し、国立大学レベルであるB2以上では70%から80%と増加しています。中3時と比べて順調に学力を伸ばして

## 進路指導主任 山月 秀夫

きており、ここ5年間でも良好な成績であることが判ります。高1は、これから生徒会活動などでも学校の中心となる立場です。学習面でも全校を引っ張っていくという自覚をもって、さらに学力を向上させてくれるものと期待しています。

続いて高2ですが、Sゾーンの割合が17%，B2以上では83%と、ここ5年間の中でも比較的高い結果となりました。全国的な傾向として学年が上がると、参加校が絞られて偏差値が下がる傾向にありますが、中心的な学年として体育大会や学園祭を成功に導いた30回生です。3学期を高3(受験学年)0学期と位置付け、学習に対する意識をしっかりと持ち、更に成績を伸ばしてくれることでしょう。

最後に高3ですが、センター試験まで2ヶ月を切り、「受験は団体戦」を合い言葉に、朝学習から夜間自習まで、日々受験勉強に取り組んでいます。明るく素直で、常に前向きな29回生ですから、必ず夢を掴んでくれるものと期待しています。また、そのためにも、高3学年団とともに、進路指導部も全力でサポートしていきたいと考えています。

11月下旬から12月中旬にかけてベネッセの第2回学力推移調査、Z会／河合塾共催の記述指導実力テスト(中1・中2)やベネッセの11月総合学力テスト(中3～高2)の結果が返ってきます。模試の個人成績が返却される際には、順位や点数、志望校の判定も気になるでしょうが、分野別の得点にも注目して下さい。次の模試では、今回できなかつた分野で結果を出せるように取り組むことが、学力向上をもたらす最も良い方法の一つです。是非実践してみて下さい。

### 進研模試(ベネッセ)のランク(抜粋)

S1	東京、一橋(法)、難関国立医
S2	京都、一橋(経・商)、大阪(法・経) 九州(法・薬)、大分(医)
S3	大阪(理・工)、九州(文・経・農・歯) 熊本(薬)、福岡(医)
A1	広島(文・法)、九州(理・工)、熊本(法)
A2	広島(理・工)、熊本(文・理・工)
A3	山口(理・農)、長崎(経)、佐賀(農) 鹿児島(法文・水産)、九州工業(工)
B1	北九州市立(地域創生)、大分(経・理工)
B2	山口(工)・琉球(工)、福岡(商)

## 日本・中国ティーンエイジアンバサダー「日中小大使」プログラム

上記はイオン1%クラブ主催のプログラムです。イオンの収益1%が教育や平和活動に毎年あてられています。日中親交をより深めて、国際人としての自覚を高めていくことを目的とした日中交流が行われました。中国の高校生70名(青島・武漢・北京)と日本の高校生70名(札幌・千葉・筑波・岩田)の計140名が参加しました。本校からはAPUコース3学年から20名が参加しました。今回は日本での7月プログラムと中国での10月プログラムが計18日間にわたって行われました。両国では表敬活動(政府訪問、大使館歓迎会)、交流活動(授業体験、ホームステイ)、文化・歴史活動(名所訪問、文化体験)といった3つの活動に生徒は取り組みました。自分で見て、肌で感じることの重要性を理解するとともに、あらためて日本を考え、意識する機会としながら、同世代との交流、現地視察を通じ「価値観の多様性」を受容する姿勢が、この活動を通して生徒には備わりました。

### ◆7月スケジュール@日本 【2016年7月11日～19日】

- 7月12日(火)東京  
日中の学生が対面。首相官邸にて羽生田副官房長官への表敬訪問、外務

省にて岸田外務大臣への表敬訪問・質問会、ホテルにて全体会  
 • 7月13日(水)東京  
中国大使館にて質問会・立食パーティ・8校による発表会  
 • 7月14日(木)大分  
武漢生徒20名と大分に移動、大分市長への表敬訪問、高崎山観光  
 • 7月15日(金)大分  
岩田での授業体験(1限:歓迎式, 2～5限: 授業体験, 6～7限: 洗衣着付教室)  
 • 7月16日(土)大分  
地引き網漁体験等の課外活動、ホームステイ開始  
 • 7月17日(日)～18日(月)大分  
各家庭でのホームステイ活動、フェアウェルパーティ・2校による発表会  
 • 7月19日(火)大分  
岩田にて中国の高校生とのお別れ

### ◆10月スケジュール@中国 【2016年10月9日～17日】

- 10月9日(日)北京  
日本から中国(北京)へ移動
- 10月10日(月)北京

北京市政府表敬訪問、万里の長城、日本大使館にて質問会・歓迎会  
 • 10月11日(火)北京  
故宮見学、天安門広場・人民大会堂見学、中国外交部記者会見傍聴と報道官との質問会、北京市外事弁公室主催による歓迎会・8校による発表会  
 • 10月12日(水)武漢  
北京から武漢へ移動、武漢市政府訪問、武漢から武昌へ移動  
 • 10月13日(木)武昌  
山峡ダム見学(世界最大のダム)、武昌から武漢へ移動  
 • 10月14日(金)武漢  
武漢外国语学校での授業体験、ホームステイ開始  
 • 10月15日(土)武漢  
各家庭でのホームステイ活動  
 • 10月16日(日)武漢  
ホームステイ活動、フェアウェルパーティ・2校による発表会  
 • 10月17日(月)武漢  
武漢から北京へ移動し、日本へ帰国

\* 8ページへ続く

## APUコース主任 河野智治

# 学園だより



## 10~11月部活動の結果報告

特活主任 川元威彦

### 高校野球部

★第48回九州地区高等学校軟式野球大会  
大分県予選

1回戦 岩田 0-3 東九州龍谷

第2代表決定戦 1回戦 岩田 6-8 津久見  
今大会は、九州大会に出場する大分代表二  
枠を4つまで争いました。1回戦で東九州龍谷  
高校と対戦し、こちらのミスが重なって敗  
退。敗者復活1回戦で津久見高校と対戦し、  
打撃戦の末に敗れて第2代表決定戦には進め  
ませんでした。生徒はこの2日間、勝利を目指  
して全力で戦い抜きました。今回の悔しさをバ  
レに、練習にいっそう力を入れていきたいと思  
います。(顧問:宗)

### ●高校サッカーチーム

★高校サッカー選手権大会大分県大会

1回戦 岩田 1-9 大分商業

ペナルティでは互角に戦えていましたが、  
相手FWと味方DFの戦いで優位に立つことが  
できず、失点を重ねてしまいました。基礎  
のレベルアップ、個人戦術の獲得からもう1度や  
り直すつもりで練習していきたいと思いま  
す。(顧問:野村)

### ★高校新人戦★

#### ●陸上部

[男子100m]馬渕颯吾 安藤賢

[男子400m]渡辺宗憲

[男子800m]渡辺宗憲

学園祭と日程が重なる中で各選手が出場し  
ましたが残念ながら決勝進出はありません  
でした。自己ベストもあり、最後まであきら  
めず走ってくれました。(顧問:上久保)

#### ●卓球部

[男子シングルス]

桑原:決勝トーナメント1回戦敗退

[男子ダブルス]

門口&石井:2回戦敗退

桑原は予選通過したので11月の本選に参加  
します。高2は引退となり、大学受験に向  
け勉強に専念します。(顧問:荒金)

#### ●剣道部

[男子個人戦]

西本航世・武内樹心:1回戦敗退

二人とも白熱した試合を展開し、延長戦ま  
でもつれ込みましたが、惜しくも1回戦で敗  
れてしまいました。まだ1年生ですので  
来年に向けてこれから更に精進してもらいたい  
です。(顧問:阿部優)

### ●テニス部

[男子団体戦]

1回戦 岩田 0-3 大分東明

第4シード校と対戦し0-3で敗退しました  
が、5番目全とのゲームで必死にプレーし、応  
援も今までになかった形で声をだし、全て  
の面で今年度一番の内容でした。高2はほと  
んどの生徒が引退となり、男女ともに仲が  
良く、一生懸命練習に取り組む姿勢に好感  
が持てる学年でした。全員が志望校合格と  
なるよう応援しています。(顧問:川元)

[女子団体戦]

予選リーグ 岩田 0-3 日田三隈

2位リーグ 岩田 0-3 日出総合  
岩田 2-1 高田

引退する高2の5名が持てる力を発揮して最  
終戦で勝利し、有終の美を飾ることができ  
ました。チームワークがすばらしく、それが勝利  
につながったと思います。(顧問:坂上)

### ●バスケットボール部

[男子]

1回戦 岩田 52-76 高田

序盤は一進一退の攻防でしたが、ファウルを多  
く重ねて失点が目立つようになり、徐々に  
チームとしても活気がなくなり、静かな試合に  
なりました。仲間を鼓舞しながら自分たち  
のペースにもちこめるようなムードを作つてい  
く必要を感じました。(顧問:中川佳)

[女子]

1回戦 岩田 67 vs 82 佐伯鶴城

一時流れが訪れ、5点差まで詰め寄りました  
が、あと一步踏み込めず惜敗。しかしながら  
チームとして協力し合い、最後まで粘った試  
合でした。あと一步が踏み出せるように邁  
進していきます。(顧問:中川佳)

### ★中学新人戦★

#### ●新体操部

[市新人戦]

1-2の玉井さんが中体連市総体から4ヶ月を  
経て行われた大会で、フープ・ボールの演技に

取り組みました。この経験が次の試合に活  
かされること思います。演技指導に尽力  
くださいましたクラブチームの皆様に感謝いたします。

(引率:矢野浩)

#### ★県新人戦

今年度最後の大会で、前大会を経て演技課  
題に取り組み、フープ・ボールの演技に挑戦し  
ました。上位入賞はなりませんでしたが、  
以前の大会より完成度が高まっているよう  
に感じられました。(引率:矢野浩)

### ●野球部

#### ★市新人戦

2回戦 岩田 0-4 大在

守りでは1年生投手が好投、守備も好プレーで  
バックアップ。攻撃でも良い当たりをしていました  
が、試合運びで相手が上回り失点。互  
角以上の試合だっただけに悔しい負けとなり  
ました。走塁面での差と課題が見つかった  
ので冬場の練習で強化していきたいと思  
います。(顧問:池辺)

### ●バスケットボール部

#### ★市新人戦

[男子]

岩田 24-90 戸次 岩田 26-89 大在

1年生5名だけの初めての試合。緊張と興奮  
から動きががみ合わず、自分たちの思い  
描く試合ができませんでした。やるべきこと  
が見えてきた試合でしたので、次に生かして  
いきたいと思います。(顧問:中川佳)

[女子]

岩田 8-117 上野ヶ丘 岩田 9-65 碩田

新メンバーでの初めての試合。ディフェンスやオフェンス  
が少しずつわかつきましたが、現実は厳  
しいものでした。もっと早く判断し動くこと  
の大切さを痛感。今回の試合で成長でき  
たことをこの先の練習や試合で生かしてほ  
しいと思います。(顧問:中川佳)

#### ★県新人戦

[女子]

岩田 3-100 白杵東

全体的に思うようにボールが運べず、シュートまで  
持って行くことが出来ない苦しい試合でした。  
ディフェンスの寄り、オフェンスでのパスなどの  
基本がうまくいかませんでした。少しずつ  
出来ることが増えてきた中での試合は苦い  
思い出となりました。これからまた力をつ  
けていきます。(顧問:中川佳)



## ●卓球部

### ★大分市新人戦

[団体戦予選リーグ]

岩田 0-3 原川 岩田 0-3 稲田東

岩田 0-3 判田

練習不足もあってミスが目立ち、3試合目では慣れてきたこともあり、良いところも。次の大会まで課題をもたせて頑張らせたいと思います。日程変更で個人戦が中止となりました。中1は2名だけ出場し、よくがんばっていました。

(顧問：荒金)

### [男子団体戦]

1回戦 岩田A 3-0 王子B

2回戦 岩田A 2-1 南大分

岩田B 0-3 大分A

準々決勝 岩田A 1-2 大分西[ベスト8]

### [男子個人戦シングルス]

林：3回戦進出

### [男子個人戦ダブルス]

清家&鶴岡：第3位

麻生&佐藤晃、林下&牧野：QF進出[ベスト8]

薬師寺&幸：2回戦進出[ベスト16]

黄金世代(32回生)の残した遺産(優勝旗3本)を守る戦いが始まりました。多少のプレッシャーを感じながらの試合は、プレーの正確さで相手に及ばず、表彰台までたどり着けず。個人戦で林君が今後に期待させる試合を見せてくれました。

(顧問：立川)

### [女子団体戦]

1回戦 岩田 0-3 南大分

初戦から九州大会出場チームとの対戦。初めて試合に出る生徒も多く、良い勉強となつたと思います。この悔しさをバネに頑張つて次の試合に向かって練習してもらいたいです。

(顧問：矢野裕)

### ★県新人戦

#### [男子団体戦]

1回戦 岩田B 2-1 大東B

2回戦 岩田A 2-1 豊府B

岩田B 1-2 明野

3回戦 岩田A 1-2 大東A

#### [男子個人戦シングルス]

鶴岡：5回戦進出(ベスト16)

清家・佐藤晃：3回戦進出

#### [男子個人戦ダブルス]

鶴岡&清家：3回戦進出(ベスト16)

県大会で中1のBチームが待望の初勝利を挙げました。上位進出はなりませんでしたが、現時点では納得すべき結果であったと思います。

(顧問：立川)

#### [女子団体戦]

1回戦 岩田 0-3 戸次

初めて公式戦に出る生徒もいる中での試合でしたが、最後まで頑張ることができました。みんなでまとまって応援し、良い勉強となつたと思います。

(顧問：矢野裕)

## ●剣道部

### ★大分市新人戦

[男子団体戦]

岩田 1-3 原川

[男子個人戦]

津田：2回戦進出(フレッシュの部県大会出場)

武内：2回戦進出

神志那：2回戦進出

団体戦では結果的に負けましたが、大将の二本勝ちは見事でした。粘り切る点でまだ意識が足りない部分がありました。今回の大会で各々が見つけた課題を日々の稽古で克服できるよう、「昨日の自分に絶対勝つ」ことを意識して励んでもらいたいと思います。

(顧問：阿部優)

### ★大分県新人戦

[男子個人戦フレッシュの部]

津田朔羽：1回戦敗退

大分市を勝ち上がり、県への出場となりましたが、残念ながら1回戦敗退という結果になりました。同時期に始めた1年生同士、学ぶことの多いよい経験になったと思います。

(顧問：阿部優)

## ●陸上部

### ★大分市新人戦

[女子砲丸投]

中野：5位 青木：7位 津末：8位

トラック種目で自己ベストを出す選手が多くたのですが入賞はなりませんでした。フィールド種目の女子砲丸投で5・7・8位に入賞しました。また出場しなかった部員も風力係補助員を務めてくれました。

(顧問：上久保)

## ●テニス部

### ★大分市新人戦

## ●サッカーチーム

### ★大分市新人戦

岩田 1-3 稲田南中学 岩田 1-4 上野丘

強いチームと対戦すると互角ともいえる戦いを

するが、最後は力尽きて連続失点に。味方との連動やパスボールに対する動き出しが遅く、ボールを支配できないためです。試合を想定した練習を心がけ、次のレベルに繋げて欲しいと思います。

(顧問：野村)

### ★大分県新人サッカーチーム

1回戦 岩田 2-0 昭和

2回戦 岩田 1-0 大東

3回戦 岩田 0-0 滝尾(PK負け)[ベスト16]

練習時間や年間試合数、考查2日後の試合だったことを考えると、3回戦進出自体が奇跡だと思います。選手達は時間いっぱい、頭と身体を全力で使って戦っていました。今大会で失点0という確かな手応えと、攻撃の組み立てがまだ出来ていない課題を大切にして、次のレベルに繋げていきたいと思います。

(顧問：野村哲)

~~~~~  
最後になりますが、応援や送迎に来ていた保護者の方々、本当にありがとうございました。

今後ともよろしくお願い致します。

## 学園だより



### カウンセリングルームより～サンダーバード2号と常識の壁～ スクールカウンセラー 林 智一

『サンダーバード』と言えば、1960年代末に大人気となった、人形を使ったイギリスの特撮ドラマですね。大富豪のトレーシー一家が独自に設立した、国際救助隊が活躍します。ハリウッドで映画化されたり、最近もニュージーランドでCGを使ったリメイク版が製作されたりもしていますので、生徒のみなさまもご存じではないでしょうか。

当時の子どもたちにはなんといつても救助メカが人気で、私も子ども時代はよくプラモデルを作っていました。その中でも一番人気は、災害現場で大活躍する、大型輸送機のサンダーバード2号（以下、2号と略記）ではないでしょうか。

ただ、2号のデザインは大好きでしたが、巨大なボディの割にいかにも翼が小さくて、「いくらなんでもこんなカタチの飛行機は、現実には飛べないだろうな」、「さすがにこれは絵空事だろうな」と、子ども心にも思っていました。

ところが、です。今から30年以上前のこと、大学時代の私がサンダーバードに関する書籍を読んでいると、“サンダーバードのメカは、イギリスの空軍オタクの人たちがデザインに関わっていた”、“2号は、ボディ全体で揚力（ようりょく）を得るという、当時の最新のアイデアで設計された”というようなくだりがあつたのです。

その一節を読んで、私は深く反省しました。自分はなんと狭い知識や経験にしばられ、それをあたかも“常識”だと思い込んで、世の中を見ていたことだろうか、と。デザインの背後にそのような理論があったことを知りもせずに、ましてや航空力学の専門家でもないのに、勝手に直感だけで、「飛べないだろう」と決めつけてしまうのは、怖いことですね。

そうなのです。私がこの世界について知っていることなんて、ほんのわずかでしかありません。今の自分にはとても信じられなくとも、私のちっぽけな“常識”などはるかに超えた世界が、無限に広がっているのです。そして、ちっぽけな自分の“常識”に

凝り固まってしまっていたのでは、この世界の真実の姿は見えません。

特に学問の世界はそうではないでしょうか。今、定説となっていることも、明日には覆（くつがえ）されるかも知れないのです。あくまで謙虚（けんきよ）に、そして柔軟に、自分の知識や経験を越えたものがあるかもしれない、という態度で物事に対することが必要ではないでしょうか。それが自身の“常識の壁”を打ち破り、新（あらた）に知識を更新していくための、唯一の手立てのように感じています。

もっと現実に引き寄せて考えると、対人関係などでも同じことですね。相手のことを深く知ろうともせず、勝手に「この人は〇〇な人だから、自分とは合わない」などと決めつけてしまったのでは、他者と理解し合うことなど出来ません。

趣味や価値観は違っていても、つきあってみたら、とても良い親友になれる人かもしれません。そう考えると、安易な決めつけで人とつきあわないというのは、もったいないことです。

ところで、「大学生にもなって、サンダーバードの本を読んでいたの？」というご批判もあるうかとは思いますがないことからでも、学ぶ点はあるものです。まずは、自分の常識を疑ってみることから始めましょう。

さて。「自分は思い込みが強すぎて失敗する」とか、「つい独断と偏見で判断してしまうことが多いなあ」と思われた方は、一度、カウンセリングにいらっしゃいませんか。

ちょっと違った角度から物事を捉えられるようになるかもしれませんよ。原則として水曜日の13時から17時に、カウンセリングルームでお待ちしております。



### 教員研修の報告～満足度向上へ～

### 教頭 児玉 洋司

| 全体   | 学校評価                       | 回収率 49% | そう思う←普通←思わない |     |     |     |   |
|------|----------------------------|---------|--------------|-----|-----|-----|---|
| No.  | 項目                         |         | 5            | 4   | 3   | 2   | 1 |
| (1)  | お子さんの岩田での学校生活は、充実しますか。     | 54%     | 26%          | 16% | 3%  | 1%  |   |
| (2)  | 教育活動について、情報伝達が適切に行われていますか。 | 24%     | 34%          | 30% | 9%  | 2%  |   |
| (3)  | 生徒は自ら進んで学習活動に取り組んでいますか。    | 27%     | 33%          | 24% | 12% | 4%  |   |
| (4)  | 部活動は、学習との両立を配慮したものになってますか。 | 39%     | 31%          | 23% | 3%  | 3%  |   |
| (5)  | 進路指導は、適切にサポートするものになっていますか。 | 18%     | 34%          | 38% | 8%  | 2%  |   |
| (6)  | 進学実績は、満足するものであると思いますか。     | 9%      | 28%          | 35% | 15% | 13% |   |
| (7)  | 生徒の頭髪や服装に好感が持てますか。         | 42%     | 33%          | 22% | 2%  | 1%  |   |
| (8)  | 生徒は、挨拶がよくでき、態度もよいと思いますか。   | 34%     | 35%          | 26% | 4%  | 1%  |   |
| (9)  | 施設・設備は、全般的に満足していますか。       | 28%     | 40%          | 23% | 6%  | 3%  |   |
| (10) | 先生は、面談や家庭訪問を通じて親身に対応しますか。  | 37%     | 31%          | 27% | 4%  | 2%  |   |

1学期に実施した「学校評価アンケート」の集計結果についてお知らせします。全集計数は300名(49%)でした。兄弟姉妹での提出が一通の場合も考え、保護者からの回収率は6割程度あるのではないかと思います

。

アンケートへのご協力に感謝いたします。

※参考:昨年度は273名(48%)

この結果をもとに、全職員を対象とした研修を10月11日(火)に行いました。(1)

の項目で、8割の方が充実していると回答がありますが、授業力向上、そして進学実績の向上を最優先の課題と受け止め、一丸となって鋭意努力いたします。

また、アンケートにおける質問事項への回答ですが、ひとつ一つに対してお答えすることが難しく、現状は全体的に多く共通する質問について、11月開催の学校説明会や学園だよりで説明するよう努めています。今後、こうした回答の方法については、改善に向けて検討していきます。

さて、本校では全職員を対象とした研修を年間で2～3回実施します。今年は12月1日に3回目を予定し、研修テーマは『人権』です。これとは別に、教科や分掌でも別途研修を行っています。



## 生徒指導部より

自転車事故の大半は「出会い頭」が多く、お互いの安全確認が十分なされなければ未然に防ぐことができている場合が多いです。大分中央署より注意喚起依頼があり

- 歩道を通行する際は、歩行者優先で車道寄りを徐行する。
- 並進の禁止、夜間のライト点灯等、基本的な交通ルールの遵守
- 安全な速度で運転し、安全確認をしっかりとおこなう

など担任より掲示、指導していただきました。道路交通法では自転車は「車両」と位置づけられており被害者・加害者両当事者になる可能性もあります。ご家庭でも「交通安全」について話し合いの場を持ち、注意を促していただきたいと思います。

本校の自転車通学許可に関する規則を掲載します。

## 自転車通学の許可について

- ①学校より1km以内の者には自転車通学を許可しない。
- ②交通規則を守る
- 守らない場合、道路交通法・道路交通事故処理令・大分県道路交通法施行細則などによって処罰の対象となります。
- ・信号無視をしない(5万円以下の罰金)。

## 生徒指導主任 阿部順三

- ・左側通行をする。
- ・二人乗りをしない(2万円以下の罰金)。
- ・並進通行をしない(2万円以下の罰金)。
- ・夜間の無灯火運転をしない(5万円以下の罰金)。
- ・傘差し運転をしない(5万円以下の罰金)。
- ・スピードを出しすぎない。
- ・点字ブロックの上に駐輪しない。
- ・一時停止違反をしない(踏切での一時停止違反の場合は5万円以下の罰金)。
- ・携帯電話の使用・操作の禁止(5万円以下の罰金)。
- ・ヘッドホン(イヤホン)での音楽等聴取の禁止(5万円以下の罰金)。
- ③自転車整備をおこなう
- ・防犯登録をする。
- ・ライトがつくようにする
- ・ブレーキがきくようにする
- ・ステッカーは、後部泥よけの一番下に貼る(泥よけの無い自転車は許可しない)。
- ④指定された自転車置き場に駐輪し、施錠する。(2ロックを徹底すること)
- ⑤許可された自転車を変更する場合は、直ちに自転車許可を再申請すること。(自転車通学許可は、生徒および自転車に出される許可である)。
- ⑥自動車出入口からの自転車の出入りを禁じる→正門又は東門専用口より出入りすること。

※ステッカーが貼られていない自転車は盗難車とみなし、警察に照会するために施錠し、保管します。

## 自転車を購入するにあたって

- ・泥よけのあるものを購入する。
- ・荷台のあるものが望ましい。ハンドルのカゴに重い荷物をのせると、ハンドルが重くなり、危険です。
- ・T Sマーク自転車安全整備店で、点検・整備を受けて貼ってもらったT Sマークには、賠償責任保険と傷害保険がセットになっているので、もしもの時に安心です。(1年間有効)

## 事故にあったとき

- I. その場で次のことを確認する
  - ・相手の名前や連絡先・車のナンバー・車種や色
  - ・事故をおこした時は、すぐに警察に連絡し、誠実に対応する。
- II. 学校についたら、担任の先生と、自転車係の先生に連絡する
  - ・「事故報告書」を生徒指導部に提出する。

◎以上の規則などが遵守できない場合は許可を取り消します。



## ほけんしつから

### 養護教諭 野村めぐみ

朝晩の冷え込みが厳しくなり、風邪症状のお子さんの来室が多くなりました。冷えからくる腹痛のお子さんも目立ちます。また、全国的に流行の兆しをみせて いるインフルエンザやマイコプラズマ肺炎(症状:発熱・咳など)に罹患しているお子さんが数名います。マスク着用・こまめな手洗いうがいなど予防をおすすめ致します。

#### ◆インフルエンザワクチン接種実施中。

接種日と接種希望者数

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| 11/ 1(火) | 6年生 | 34名 |
| 11/10(火) | 1年生 | 34名 |
| 11/15(木) | 5年生 | 29名 |
| 11/17(木) | 4年生 | 34名 |
| 11/22(火) | 3年生 | 30名 |
| 11/24(木) | 2年生 | 18名 |



\*領収書は、接種後、お子さんにお渡ししております。

\*1年生で13歳未満のお子さんは、2回接種となっています。12月に再度ご案内致します。

#### タオルを持参して下さい！！

体育後、ケガをして「氷を下さい。」と保健室へ来るお子さんに「自分のタオルでくるんで冷やすように」と指示を出すのですが、タオルやハンカチを持っていないお子さんがほとんどです！体育や部活などで身体を動かす機会があるときは、必ずタオルを持参して、汗を拭いて着替えるようにしてください！

#### 女の子のご家庭へ

「急に生理になったので、ナプキンをく

ださい。」と言って来室するお子さんが多々います。中高生はホルモンバランスが安定していないので、ちょっとしたことがストレスになって、ホルモンバランスが乱れ、予定日より早く生理が来ることがあります。予定日でなくとも生理用ナプキンは必ず携帯しておいてください！

また、生理痛のひどいお子さんは薬を携帯しておくようにお願いいたします。

#### 30回生WYSH

12月に31回生WYSHを実施予定です。

様子・感想などは、後日紹介致します。

長かった2学期も残り後わずかです。…ということは期末テストが近づいてきました。急に冷え込みはじめたので生徒の皆さん、体調管理を心がけ試験勉強がんばって下さい。

## 海外修学旅行スナップ集

## 日本・中国ティーンエイジアンバサダー「日中小大使」プログラム

APUコース主任 河野智治



← Mt. クーサにて



→ 休み時間の一コマ



← お別れパーティー



→ ノリノリダンスを披露



← 別れはつらい…



武漢でのフェアウェルパーティーにて



<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck !

能力の差は小さいが  
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。  
輝ける未来へ、全力でサポートします！



November 2016 edition

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する  
岩田中学校・高等学校